



つよく やさしく かしこく

<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araiki-s/otayori/>

学校ホームページ

個別最適な学びと協働的な学び

校長 五十嵐 悟

随分前のことになりますが、私が大学で教職を目指している頃、知り合いの元校長先生から次のようなことを質問されました。「あり得ない話だが、もし、子供一人一人に家庭教師がつくとしたら、学校は必要なくなるだろうか。」

その時の私が何と答えたか、記憶は曖昧です。でも、今改めて考えてみました。確かに学校ではたくさんの子供を担当が1人で教えています。言うまでもなく、子供は一人一人理解のスピードも興味を抱く箇所も今まで積み上げてきた学力もそれぞれ違います。教師はそれらの差を考慮に入れつつ、多くの子が学びを進められるよう最大公約数的な働きかけを行って授業を進めています。ただ、残念ながらその過程で授業についてこれなくなったり、逆につまらなくて飽きてしまったりといった子供も出てくることは事実です。(名人と言われる教師はそうではないかもしれませんが…) 子供一人一人の隣に家庭教師のような存在がいて、その子の理解や興味に合わせた個別の指導ができれば、きっと子供の理解も深まり、勉強に対する興味や自信も生まれやすくなるかもしれません。

「そんな夢物語みたいなことあるはずない！」と思われるかもしれませんが、実は現在はかなり実現可能な状態に近づいていることをご存じでしょうか。それは、ICTです。人間ではありませんが、使い方次第では、何でも質問に答えてくれます。専用のアプリを使えば、自分の理解度に応じた問題を提示してくれます。採点やアドバイスさえもしてくれます。人間ではありませんが、まさに家庭教師のような存在と言って良いのではないのでしょうか。中央教育審議会から出された『令和の日本型学校教育』の構築のために必要とされる取組として、「個別最適な学び」がありますが、私はこのICTの活用こそが、「個別最適な学び」に近づく有力なツールであると思っています。

さて、最初の問いに戻りますが、では、家庭教師のような存在がいれば、学校は必要なくなるのでしょうか。今の私はそうは思いません。学校はある意味学力よりももっと重要な学びである「人とかかわり方」を学ぶ場であるからです。人は、家庭、地域、職場など様々な人とつきあいながら暮らさなければなりません。特に職場では、上司や部下、同僚、取引先などそれぞれ複雑な関係性の中で時には折り合いを付け、時には主張し、時には我慢して日々を過ごしていくことが求められます。こればかりは実際に経験を積んでいかないと身に付くものではありません。100回机上でシミュレーションしても1回の経験に勝ることはできないのです。家庭教師と自宅で勉強すれば、安心安全な場で気持ちよく学べるかもしれません。でも、集団の中でいろいろな性格の子と交流し、時には衝突することはあっても、温かい言葉をかけてもらったったり自分の気持ちを受け入れてもらえたりした時の喜びや、自分では思いつかないような新しい発想を教えてもらったときの驚きなどは、人とかかわらなければ得られないものです。実は先ほどの中央教育審議会の答申の中にそれも述べられています。それは、「協働的な学び」という言葉です。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」はこれからの学校教育の柱となる視点です。新井北小学校でも、担任がそれぞれ工夫をして取組を進めています。授業参観の折などに、これらの視点からも授業をご覧いただければ幸いです。

なかよし集会

いじめをしない・させない・ゆるさない

6月は、いじめ見逃しゼロスクール強調月間です。

6月5日(水)になかよし集会を行いました。生活委員会による絵本「レモンちゃん」の読み聞かせをみんなで聞き、学級で相談して決めた「いじめゼロ宣言」を全校の前で紹介しました。

最後に学年や性別等の区別なく誰とでも仲良く接することを意図して「ジャンケン列車」を楽しみました。

集会を通して、いじめを絶対に許さないこと、誰に対してもあたたかい言葉掛けをして仲良くすることが大切であることを確認しました。



本の読み聞かせ

6月7日(金)に朝読書の時間を使って、なかよし読書会を行いました。縦割り班であるなかよし班ごとに集まって、高学年がおすすめの絵本や紙芝居を同じ班のメンバーに読み聞かせました。高学年の子供たちは練習してきたのか、どの子も上手に読み聞かせをしていました。中・低学年の子供たちは、静かにじっと集中して話を聞いていました。これを機会に、本にもっともっと親しんでほしいと思います。



水泳授業

6月7日(金)、6年生が学校のプール清掃を行いました。枯れ葉や泥を取り除いたり、壁や床の汚れを落としたりと時間いっぱい働きました。PTA環境部の方からもご協力いただき、外回りを中心に整備していただきました。

ピカピカになったプールで、水泳授業がスタートしました。安全に気を付けながら、泳力の向上を目指します。



クラブ活動

今年度も、地域の方を講師に迎え、年6回のクラブ活動がスタートしました。4～6年生の子どもたちが、9つのクラブに分かれて活動します。学年を超えて仲間と協力し、創意工夫を生かしながら楽しく活動していきます。



7月の行事予定

日	曜日	年間行事
1	月	
2	火	
3	水	なかよし班まつり(3・4限)
4	木	図書館ボランティア読み聞かせ クラブ③ チャレンジクラブ
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	読解力向上のための示範授業会場校
9	火	地区子ども会
10	水	安全点検 街頭指導
11	木	図書館ボランティア読み聞かせ 委員会 チャレンジクラブ
12	金	学習参観・学年懇談会 学校保健委員 会(3・5年:5限講師さいがた病院) 6年直江津中等説明会 13:30~14:20 ベルマーク集計作業
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	
17	水	
18	木	チャレンジクラブ
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	スクールカウンセラー来校
24	水	1学期終業式 給食後下校
25	木	個別面談① 夏季休業(~8/27)
26	金	個別面談②
27	土	
28	日	
29	月	個別面談③
30	火	個別面談(予備日)
31	水	